

## 政研イニシアティブ 最終コンフェレンス

### 国際比較研究の創生——アジアの視座から——

日時： 2月17日（土曜日）午前10時30分開始

会場： 26号館（501教室、503教室）

#### I 10:30～12:00

パネルA（会場：26-501）

司会：佐藤正志（政経学部教授）

①報告者：高田宏史（政治学研究科博士課程）  
「テイラーにおける連邦制擁護の政治哲学的基礎」

討論者：佐藤正志（政経学部教授）

②報告者：安藤丈将（政経学部助手）  
「日常性の自己変革の参照点を探して—1970年代日本の市民運動における持続と深化の軌跡」

討論者：斎藤純一（政経学部教授）

#### II 13:00～15:00

パネルB（会場：26-501）

司会：中村英俊（政経学部助教授）

①報告者：小松史朗（政治学研究科博士課程）  
「人道的干渉の国際的正統性—人権保障と安全保障の観点から」

討論者：押村高（青山学院大学教授）

②報告者：齋川貴嗣（政治学研究科博士課程）  
「国際連盟における日中の知的協力事業」

討論者：川島真（東京大学助教授）

③報告者：金淳和（政治学研究科博士課程）  
「公的扶助制度改革の政策ネットワーク分析と韓国におけるアカウンタビリティ」

討論者：木宮正史（東京大学助教授）

パネルC（会場：26-503）

司会：梅森直之（政経学部教授）

①報告者：田村健一（COE-GLOPE 助手）  
「地方財政研究の方法論—測定の問題について」

討論者：宮崎智視（名古屋学院大学専任講師）

②報告者：三村憲弘（政治学研究科博士課程）  
「党派性の国際比較」

討論者：前田幸男（東京大学助教授）

③報告者：大田貴昭（政治学研究科博士課程）  
「e デモクラシーの3類型—情報社会と民主主義の関係をいかに捉えるか」

討論者：伊藤守（教育学部教授）

### Ⅲ 15:30～17:30

パネルD (会場：26-501)

司会：伊東孝之 (政経学部教授)

- ①報告者：関能徳 (政治学研究科博士課程)  
「潜在クラス分析による政治体制の類型化」  
討論者：三上了 (早稲田大学政治学博士)
- ②報告者：津田憂子 (政治学研究科博士課程)  
「ソ連崩壊後のロシアにおける政治制度の構築—大統領制導入の歴史的背景とその現代性」  
討論者：長興進 (政経学部教授)
- ③報告者：豊田紳 (政治学研究科修士課程)  
「ラテンアメリカ諸国の法の支配」  
討論者：久保慶一 (政経学部助手)

パネルE (会場：26-503)

司会：山崎元泰 (政治学研究科客員講師)

- ①報告者：弓野正宏 (政治学研究科博士課程)  
「中国における『全国防教育』実施への志向と限界—『国防教育法』制定を巡って・軍民関係の制度化」  
討論者：浅野亮 (同志社大学教授)
- ②報告者：徐顕芬 (政経学部助手)  
「日中関係における米国要素—日本の対中ODAを事例として」  
討論者：川島真 (東京大学助教授)
- ③報告者：蘇曉雲 (広西師範大学助教授)  
"The legitimacy of government's behavior in crisis management"  
討論者：楊志輝 (早稲田大学客員講師)

### Ⅳ 18:00～20:00 懇親会 (会場：UNI. CAFE 125)

会費 500円

注意：報告 20分、コメント 10分、討論 10分を目安としています

問い合わせ先：政研イニシアティブ プロジェクト・マネジャー  
山崎元泰 (m\_yamazaki@waseda.jp)